

2015.11.25 (水) ティーチングアップセミナー アンケート

1.所属

神戸大学	関西学院大学	兵庫県立大学
5	1	0

2.職名

教授	准教授	講師	助教	研究員	その他
1	2	0	1	0	2

3.有益度

役に立つ	やや役に立つ	あまり役に立たない	役に立たない	無回答
2	2	0	0	2

4.開催時間帯

都合よかった	比較的都合よかった	あまり都合よくなかった	都合悪かった
4	2	0	0

5.本セミナー開催に関する情報をどこで知りましたか？

ホームページ	ポスター	所属部局からのメール	その他
0	0	3	3

その他：職員より紹介

7.本セミナーに関する感想などをご自由にお書き下さい。

●大教室での学部生の授業の様子等が具体的にわかりました。教授者側からのアウトプットの重要性、評価などについても学生に伝える（意識して）ことが必要であることがわかりました。スマートフォン等、今後の課題として検討すべきことがわかりよかったですと思います。

●「熱意」「誠意」を伝えるということがよくわかりました。やってみたいと思います。

●「熱意」の伝わるセミナーでした。自分が講義で気をつけていることと共通のことが多く、共感できる無いようでした。それだけに私に足りていない部分がよくわかりました。「履修人数に合わせた無理のない計画」は大切ですね。

●学生のレベル、専門分野そして環境の差など教員にもそれぞれ葛藤があることを再認識しました。

●勉強になりました。

8.今後の企画に関するご希望など、ご自由にご記入下さい。

●研究関連の内容ではない場合は、セミナーの時間を短く（30～60分）していただくと参加しやすいと思います。

●障害（発達障害や適応障害など）ある学生がいるときに、教員はどういう接し方や講義を仕方をすれば良いか。学部での対応マニュアルの整備はしているが、障害について詳しく理解する必要があると思っています。